

【5】財政に関すること

No	意見の概要	町の考え方
256	二宮町役場庁舎建設に反対する。人口減、税収減のなか、総額50億円を越す計画は、大きな負債となり、町民の未来に大きく影響する事項である。現在の庁舎を改装して利用する方向で再検討するようお願いする。	平成29年度の「二宮町役場庁舎整備手法調査報告書」により、現庁舎の耐震化は老朽化が著しく、新築同等の費用が見込まれることが分かっています。また、三角形に近い不整形の建物であり、耐震改修(プレースの設置)により、著しく利便性が低下することから、建物の使いやすさや残りの寿命などを考慮すると費用対効果に劣ることが分かっています。その結果を受け、既存庁舎耐震改修、現在の位置での建替、ラディアン周辺へ移転、東大果樹園跡地へ移転について検討した結果、ラディアン周辺への移転が望ましいとの結論を得ました。 これらのことを踏まえ、「令和6年度二宮町財政見通し」で令和15年までの財政状況の見通しをお示し、財源を工夫することで、町民サービスが低下することなく新庁舎の建設は可能と考えています。また、庁舎建設に伴い新たに町民税が増えることはありません。今後も、財政運営について過度な負担が生じない様に進めてまいります。 ただし、今後、金利が想定以上に上昇し、物価高騰がこのまま進んだ場合の将来予測や町の歳入状況、例えば、物価高騰に伴う町税収入、国の財源など、どのように変化するのかなど、現時点で予測することは困難です。 新庁舎建設、ラディアンの大規模改修は優先順位が最も高く、早急な整備が必要と考えていますが、時期をずらしている大型事業に着手する場合や社会状況が大きく変化した際は、現時点で見込んでいる投資的事業について、改めて優先順位を整理するなど、安全・安心な行財政運営に向け、必要に応じ、財政見通しの見直しを行ってまいります。
257	こんな大きな負担は、町民としては受け入れられない。未来の子供たちにも、この負担を押し付けるのはいかなるものか。	【項番256】のとおりです。
258	実負担29.8億円と説明されているが、民間企業の寄付などでなければ全て税金であり国、県、町の住民が支出している税に違いはない。負担と規模を切り離して論じるべきではない。財政に問題ない、と言うが影響は必ず出るのだから、最大値の影響を示すべき。この野望(計画)を成し遂げるため、支出を削減し予算を余らせ、基金に積み上げてきた。その影響は道路・公園の整備不足、複数の事業廃止や手不足に現れている。56億3千万円を町人口で割ると1人20万円を超える規模なのだから時間も回数も十分に費やし町民の理解を求める必要がある。	【項番256】のとおりです。
259	むやみな借金を避け健全な行政を目指すことが大切であると考え、住民と全職員の智慧を出し合い身の丈を遥に超えた債務を背負わないよう切望する。又、古い建物でも工夫して使いこなす努力を是非して欲しい。	【項番256】のとおりです。
260	町民が求めているのは綺麗で立派な庁舎ではない。生活基盤向上に向けた施策は無策同様であり多額の返済が始まる令和9年から暮らしにくい町が予測される。この計画は二宮町の存続や繁栄を目的としたものではないと感じる。裕福で未練なく移住できる人はいいが無責任に、わがままを実行しないでいただきたい。インフレ、金利上昇を着手期の説明に用いているが、高騰原因の多くが原油、資材の価格変動である。ロシアが戦争をやめれば原材料費は低下するので適時ではない。	【項番256】のとおりです。
261	現状の町役場は老朽化もひどく、役場機能として対策が必要なのは理解しています。ただ、財源計画が希望的観測に見えて不安を感じます。以降30年間にも渡り、現役から将来世代が担うことになりますが今後予想される人口減少や転出に伴う歳入の減少などをどこまで考慮できいてどこまで現実的に計画されているのかという観点が、あまり説明されていないような気がしています。また、本計画が実施されたことによって、町民一人一人が、どのくらいの期間、何をどのくらい負担し、今後の町民生活において何を我慢しなければならないようになってくるのかという点は説明されていますでしょうか？重要なのは、現実的な財政状況に照らし合わせて役場の老朽化を対策することであり、納得感のある町民負担を目指していただきたいと思います。	【項番256】のとおりです。
262	財政構成が心配です、日ごろの物価高で生活が危ういのに負担額を具体的に示して欲しいです。ここまでの負担をしてまでの建設に40代は危惧してます。	【項番256】のとおりです。
263	広報二宮、議員からのチラシを拝読してこの計画についての意見を伸ばさせていただきます。1.この計画の予算額について総額53億3千万円という巨額な数字はきちんと精査された数字なのか疑問であり、二宮町という小規模自治体で賄える予算とは程遠い数字に驚きました。大規模な企業もない自治体なのに、将来巨額な負の遺産を残してしまう責任を考えてほしい。あるいは、考えたくもないのですが政治的な背景があるとしたか疑わざるを得ない。	【項番256】のとおりです。
264	負債額の大きさ。現にきている人口減・税収減が右肩下りに到来する中この用な計画は考えられません。もっと足元を見てやるべき事を考えるべきだと思います。支出だけで無く休有地などの活用で収入を増やす。人生100年時代に向け医療・介護等の環境整備に費やすのが優先です。	福祉・教育等の環境整備と同様に、現庁舎は、地震などの大規模災害が発生した場合に倒壊・崩壊する危険性が指摘されているため、新庁舎の建設や老朽化しているラディアンの大規模改修は優先度の高い事業であると考えています。
265	新庁舎建設反対。給料が少ないのにそんな役場なんか建てるのは反対です。これから先二宮町は借金だらけでやってられない	【項番256】のとおりです。
266	多額の建設費用で町民の負担があまりにも多すぎて将来子供たちに負担が重くなる。人口が減り財政破綻しかねないのではないか。	【項番256】のとおりです。
267	新庁舎建設反対。町の財政がきびしいのに今すぐに新庁舎つくるのは反対します。	【項番256】のとおりです。
268	新庁舎建設計画に反対。小さな町なのに金額が大きすぎる。もっとある施設、土地を利用をした方がよい	【項番256】のとおりです。
269	新庁舎建設計画反対。新庁舎建設計画について現計82億円は費用がかかるすぎる。	【項番256】のとおりです。なお、82億円は新庁舎建設と駅周辺整備の費用ではなく、「令和6年度 二宮町財政見通し」において令和15年度までの主要事業の概算事業費としてお示したものを合計した金額です。
270	新庁舎建設計画反対。税金の無駄遣い。建設費の削減、見直しをして欲しい。現計82億円の予算の公開だが、他にも改修や解体費用の支出が表示されていない。町民の負担額が多く、こどもたちへ将来負担が大きい。早く町民が楽しめる娯楽施設やショッピングモールの建設計画を急いで欲しい。	【項番256】のとおりです。
271	新庁舎建設計画反対。新庁舎建設計画について削減計画をして欲しい。35億円の出費は必要ない。82億円以上を返済するために町民一人30万円の負担は無理。他にも改修工事や解体費用負担がある。子どもたちへの将来負担が心配。税金の無駄遣い。	【項番256】のとおりです。
272	新庁舎建設計画反対。新庁舎建設35億円は費用がかかりすぎる。他も合わせて現計82億円は高い。削減できるところはしっかりして欲しい。これから自分たちの負担が心配。	【項番256】のとおりです。
273	町民の負担と住みやすさについて。さまざまな計画が発表されていますが、一人一人の負担が大きく、この計画を実行したことで住みやすくなるかと言えばまったくくはないと思えません。建設等にかかわる様々な業界から何かもらっているのではないかと思えない内容です。	【項番256】のとおりです。
274	町民の負担額と期間。多額の建設費用と今後の維持費等、将来町民が負担する額や徴収方法や期間など具体的に知らされないまま決定されてしまった。将来子どもたちに負担が重くなる。人口が減り、財政破綻しかねないのではないか。	【項番256】のとおりです。
275	反対。金額がかかりすぎていて、子供への負担が心配。	【項番256】のとおりです。
276	新庁舎建設反対。町の予算がないのに新庁舎を作るのは反対します。住民になつとくいくように説明しろ	【項番256】のとおりです。
277	住民負担に反対します。あまりに住民負担が多く計画がずさんすぎます。	【項番256】のとおりです。
278	建設費の償還について。一般会計R.2年度・7985百万円に比して(R.6年度)9,367百万円は、17%の伸びであるが、町税収入は、R.2年度3,423百万円に比して(R.6年度)3,367百万円と△2%…ということは町税収入はほとんど伸びていない。56億3千万円の償還が財政に支障なく出来るのか？	【項番256】のとおりです。
279	こんなに借金してよいか。借金が增える。人口の伸びは少ない。将来が心配。	【項番256】のとおりです。
280	私は二宮町の住民であり、小さな子供を持つ親として、新庁舎建設計画に対して以下の意見を提出いたします。1.財政負担の問題。新庁舎建設他、今回の設計案には50億円以上の経費が見込まれており、これは町の財政に大きな負担をもたらします。このような大規模な支出は、他の重要な施策に予算を配分する余裕を奪います。子育て支援や教育環境の充実など、直接的に町民生活に影響を与える施策に予算を振り分けるべきです。	【項番256、264】のとおりです。
281	◇財政不安が生じます。 ①今までの20年間も財政難、その中で建設費を貯めるために住民の学校や道路はボロボロなど生活環境は酷いまま後回しの現状です。②今後30年間は、借金返済に追われ、住民の生活環境のさらなる悪化も懸念されます。③超高齢化や地球温暖化による弊害など2050年問題に対応する余力がなくなります。	【項番256】のとおりです。

No	意見の概要	町の考え方
282	新設の経費が住民にのしかかり過ぎる。まず住民に一人当たりかかる負担金を割り出し、審議前に各家庭を周り、周知(告知ではない！)する。現役場の移行と解体にかかる費用も、審議前に周知(同上)する。住民の収入に応じた負担金で有るべき。	町民に負担金等を求めるものではありません。
283	多額の建設費用で町民が負担する額や徴収方法や期間などもっとくわしく住人にわかるように説明してほしい。	【項番282】のとおりです。
284	新庁舎には反対である。町民を人とは思っていない町の行為には虚しさを感じる。頭によぎったのは、住みやすい町二宮、長寿の里二宮が終わったと強烈に感じている。学校をみてもみな古く、公園は草ぼうぼう、住民軽視も甚だしいと思う。次に、町税が上がるなどと思った。この町にはもう住めない。現庁舎が作られたころは、希望があった。しかし年々古くなる庁舎みてなんの対策もしないのが町の行政なのだと教えられた。温水プールも年をとると捨てられることになる。住民もおなじか。日本国憲法で保障された権利は、地域行政の条例より下になっていないか？	新庁舎建設にともない町民税が上がることはありません。これからその時代に求められる町民サービスを提供してまいります。
285	新庁舎建設反対。年金生活者為、負担出来ない。	【項番284】のとおりです。
286	新庁舎建設計画反対。収入が少ない為負担できない！	【項番284】のとおりです。
287	新庁舎建設反対。年金生活者為、負担出来ない。	【項番284】のとおりです。
288	新庁舎建設反対。給料が少ないのにこれ以上税金を減らされたら生活できない	【項番284】のとおりです。
289	新庁舎建設反対。無駄な税金を使うな。そんな庁舎なんかいらない。このまま年金生活で苦しいのに更に住民を苦しめるのか？	【項番284】のとおりです。
290	町の新庁舎建設反対。老人ばかりで負担がかかってくるのが私達と子供にかかります。年金生活している人は無理です。	【項番284】のとおりです。
291	未来を考える余裕がありません！！私は、これから年金生活です。年金だけで、生活できますか？今の町役場では災害の時に、機能しません。新庁舎の場所はいいと思います。新庁舎だけならまだしも、それにかこつけて他の物にお金をかけようとする。町民から、お金をこれ以上とるのですか？国民年金の額、知っていますか？生活保護世帯の方の方が、国民年金の倍もらって、家賃なし、医療費タダ…。糖尿病持ちの私は、医療費だけで年17万。生きていくのもつらいです。未来を考えるよりも、今を考えるので精一杯です！！	【項番284】のとおりです。
292	町民税等が増加するため人減る 新庁舎計画は一般町民に知らされず現状では町民税が高価になるので老人等は他市町村に移住するとの話もある。	【項番284】のとおりです。
293	魅力ある行政地域に…ラディアン新庁舎及びその周辺計画について、意見を述べさせていただきます。資料によると、周辺計画・56億円、その他合わせて総費用・82億円とありますが、一般会計・80億円程度で一般会計とほぼ同額の投資事業にしては、町民にとってどれほどの魅力があるのか…感じられませんが、年に1度か2度程度の利用では費用の必要性が理解できません。	現在の庁舎の耐震性が不足していること、ラディアンの建物や設備の老朽化が進行しており、併せて図書館の利用者数の減少や若い世代の居場所不足が指摘されていること、社会福祉協議会事務所の移転先や庁舎と同様耐震性が不足している町民センターなどの貸館機能の代替施設が必要であることが課題であり、それら課題の解消を目的にラディアン周辺の行政施設の集約を計画しております。
294	新庁舎反対。人口が少ないのに税金の負担が多い。税金が高い	二宮町では、標準税率を採用しており、他の自治体と比較して税率が高いことはありません。また、新庁舎建設の進捗に伴って、今後、新たな町民負担をお願いするということはありません。
295	財源について、当初 町長が掲げていた予算との差異金額は、幾らか。大阪万博は、当初予算との差異が発生している。これも税金からでている。	建設費については令和元年ごろと比較すると、建設物価や人件費が高騰しており、おおよそ1.4倍程度になっています。
296	15億円の新築から始まった新庁舎建設が35億円とは脱線しすぎ。当初の構想に誤りがあるならその時点まで戻る必要がある。	15億円という額は当時、目安として建設費用のみを概算で示したものです。今回は設計予算をいただいて、関連する全ての工事費を含む精度の高い金額を算出しています。なお、庁舎の建設費用のみでは約27億円になります。
297	建設単価の高騰もあると思いますが、なぜ、元々30億円程度の話が56億円にも膨れ上がったのか、明確な説明をお願いします(元々の計画にあった価格と今回の計画の価格を比較し、その差額と理由がわかる形で)	当初は新庁舎整備の議論でしたが、町民ワークショップ、シンポジウム等を通じて、ラディアン等も含む周辺一体整備に計画が変更となり今回の金額となっています。
298	二宮町は、人口が増加するより、高齢者が増加している。公共事業はこの方面に資金を支出すべきと思う。地震等の災害で庁舎が破損した場合は国からの補助金も出るし、それまで工夫して頑張って使用してほしい。我々住民も災害対策でもできずに頑張っている。	福祉事業は、大切な事業です。一方で、現在の庁舎は耐震性が不足しており、地震などの大規模災害が発生した場合に倒壊・崩壊する危険性が指摘されています。災害対策の拠点となる庁舎が機能しないことで、その後の復旧・復興に大きな影響が出る恐れがあるため、早急な新庁舎整備が必要です。それぞれに影響が無いようバランス感を持って取り組んでまいります。
299	人口減少と財政負担：新庁舎建設と駅周辺整備には82億円の費用がかかるとされている。しかし、国や自治体の事業はしばしば当初予算を大幅に超えることが多い。また、人口減少による歳入減少と予算超過のリスクを考慮に入れた上で、この計画が正当化できるのか疑問がある。2045年までに人口が35%減少すると予想されている	事業費が当初の予算から変わることは、隠れた事象や想定外の社会的要因など様々な理由があります。これらのリスク全てを想定することはできませんが、今回財源計画として金利上昇リスクについてはお示ししました。財政的なリスクについても、地方交付税制度も踏まえ無理のない計画になっています。なお、82億円は新庁舎建設と駅周辺整備の費用ではなく、「令和6年度 二宮町財政見通し」において令和15年度までの主要事業の概算事業費としてお示ししたものを合計した金額です。
300	「事業費・財源」の最後の文に「他の事業に影響を与えないように施設整備を進めていきます。」とあったように、子どもたちの教育に係る教育予算に影響を受けないように願います。	教育や福祉、経済や建設など、町にとってどれも大切な事業です。それぞれに影響が無いようバランス感を持って取り組んでまいります。
301	助成制度や補助金の確定状況を明確にし、不確実性を排除した財源計画を策定すること。	補助金等の制度は、原則、年度ごとに変化が生じ、社会・経済情勢については、日々変化しているため、現在の制度に則り、計画を策定しました。このため、新庁舎建設、ラディアンの大規模改修は優先順位が最も高く、早急な整備が必要と考えていますが、時期をずらしている大型事業に着手する場合や社会状況が大きく変化した際は、現時点で見込んでいる投資的事业について、改めて優先順位を整理するなど、安全・安心な行財政運営に向け、必要に応じ、財政見通しの見直しを行ってまいります。
302	現在申請中の助成金や補助金が承認されない場合、計画に必要な財源が確保できず、町の財政が逼迫します。地方債の返済が、利率の上昇や税收減少などにより困難となり、将来世代への負担が増大します。	【項番301】のとおりです。
303	国際的な資材価格の高騰により、建設費用が当初の見積もりを大幅に上回る可能性があります。天候不順や施工業者の問題により、工事が遅延し、追加の工期延長費用が発生するリスクがあります。	ご意見として賜りました。
304	ピーク時から25年で人口が4千人減少、現計画に落胆する町民が多く、転出が相次げば統計以下の人口推移もあり得る、悪政がもたらす税收減を案じるべき。	人口は、自然減により減っていますが、転入超過により、社会増減数については、増加で推移しています。
305	資料では財政に余裕があるとしながら予算がないと町民に説明を続けてきた。この様な子供だましのやり方で財政計画を説明されても信用できない。教育施設の長寿命化計画では毎年6億円近い支出となる資料があるが今回の財政計画資料や説明に全く出てこない。	【項番256】のとおりです。
306	財政が厳しい中で新しいものを建てる必要があるのか、人件費に回した方が良いのではないかと。	現在の庁舎は耐震性が不足していることで、地震などの大規模災害が発生した場合に倒壊・崩壊する危険性が指摘されており、災害対策の拠点となる庁舎が機能しないことで、その後の復旧・復興に大きな影響が出る恐れがあるため、早急な新庁舎整備が必要であると考えています。また、(仮称)福祉会館についても、社会福祉協議会の移転先として災害時はボランティアセンターとして機能すること、庁舎と同様耐震性が不足している町民センターなどの貸館機能の代替施設として位置付けられることから、町として必要な整備と考えています。

No	意見の概要	町の考え方
307	財政についての意見です。新庁舎建設について、お金の心配をされている方が多くいます。これまでの議会でのやりとりを聞いてみると、新庁舎建設という特殊な経費と、住民サービスという通常の経費が同列で扱われているように感じるのですが、我々町民でも、家を買ったり、車を買ったりするお金と、光熱水費、食費、学費などに必要なお金は分けて家計を管理しています。 今回の町の計画は、ある程度の貯金をした上で、ローンを借りて庁舎を建てるというものですので、今後、ローンを安全に返していけるのかどうかということだけが論点になると思います。 ローンを借りなければこんなことができる、あんなことができるという意見は一見もっともに聞こえますが、言い換えると、家を買わなければ高級なものを食べることができる、子どもの塾や習い事にも十分にお金をかけることができるということになります。要は、どこまで町民サービスを提供するのかということだと思います。 庁舎を建てずに町民サービスにお金を使うべきだという意見に対しては、このことに留意した上で、今後、借金を無理なく返済できるということについて、丁寧に説明して欲しいと思います。 また、学校などの今後の投資についても、補助金を調べる、貯金をするなど、将来に向けた準備を始めてください。 新庁舎も、学校も、消防車も、救急車も、全ての町民にとっては必要不可欠なものだと思います。一方で、体育館や運動場、ラディアンなどの公共施設は一部の町民しか利用しませんので、どこまで町民サービスを提供するのか、その必要性についてしっかりと考えた上で、更新する・しないを決めていただきたいと思います。 自治体の役割は、町民が負担した税で社会・生活環境を整えること、社会的に弱い立場の人を支えることであり、過剰なサービスを提供することではないと思いますので、一部の利用者の強い意見だけで物事が決まらないよう、町全体を長期間にわたり俯瞰した上で、町行政を進めてください。	引き続き健全な財政運営のもと計画を進めていきます。
308	計画公表が唐突すぎて、町民の意見の反映と意見集約が不十分です。町は広報とパブリックコメント及び移動町長室で説明するとしていますが、近隣の方からは「経費が巨額すぎる、果樹公園をつぶしてほしくない、町は道路整備など要望しても予算がないという、他自治体でやっているワクチン接種の補助など町民の暮らしにお金を使って欲しい、人口減・税収減などが予測される中で町民サービスに負担が出るのではないか」などの意見を聞きます。 財政試算は当然なされていると理解していますが、今回の計画の将来の町民サービス等への影響・負担なども含め、町民の合意をつくる取り組みを重ねるべきだと思います。	【項番256】のとおりです。なお、これまで設計(案)については、広報紙及び町ホームページへの掲載、移動町長室での説明、ラディアン展示ギャラリーでのパネル展示及びオープンハウス型説明会の実施、希望者への個別説明会の開催などにより周知を図ってまいりました。今後も町民のみな様への周知を図りながら取り組みを進めてまいります。
309	政策部財務課の財政見通し資料が令和15年迄の理由を教えてください。 将来世代の負担が終了する令和37年、新庁舎が約60年後に解体される令和67年迄の資料を提示しないのは将来世代をないがしろにしていると思えます。二宮町人口ビジョンをもとに町税扶助費、各学校の統廃合や公共施設の統廃合や道路や橋の耐用年数をふまえた解体建設費用を含んだ令和67年迄の資料を将来世代への為に作成公表を検討してください。	「令和6年度二宮町財政見通し」では、直近の10年間について、現時点で想定が可能な条件により歳入・歳出の具体的な見通しをお示ししました。同条件から数十年先までの見通しを作成することは可能ですが、その間に想定した条件が大きく変わることにより、実際の数値との乖離が生じることが考えられるため、10年間という期間に限って財政見通しを作成しております。また、小中学校については、町の教育がどうあるべきかという視点から小中一貫教育推進計画を基に検討を進めており、令和6年度中に、その研究会からの提言を受け、今後、教育委員会で検討を進めるところです。その結果については、今後の財政見通しに反映していく予定です。
310	財政見通しは10年後までしか示されていない。学校の議論は全然明らかにされてこないが、小中一貫校を新設するのであればラディアン改修や庁舎建設の償還が終わる前に学校の建設が始まる可能性があるのでは？その場合の財政見通しはどうか示すべき。	【項番309】のとおりです。
311	財源計画について旧庁舎の解体費用や移転後の土地の活用方法について具体的に記載がないのでお教えいただけないでしょうか？	現庁舎跡地は、二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画においてお示しているとおり、廃止を予定している武道館、町民センターのほか、正泉寺跡地も含めて一体的な利用について検討してまいります。現庁舎の解体費用についても、新庁舎の建設予算が決まり次第、町民センターや武道館、正泉寺跡地とともに一体的に検討していくこととしており、その際に算定する予定です。
312	建物寿命全体にわたる管理コストが言われてきたが、財政見込みには含まれていない。どの程度の管理コストを見込んでいるか。また、現在の建物を使い続けた場合に想定される補修から大型改修などのコストはどの程度かかるのか。事業の経済評価をするためには、事業にかかる費用から、事業を行なわなかった場合発生する費用を差し引いて評価する必要がある。この点の比較はされているか。	新庁舎については、LED化や省エネルギー設備の導入により、現庁舎に比べてエネルギーコストは3割ほど安くなる見込みです。また、庁舎が新しくなることで、現在かかっている修繕費用などは当面の間少なくなることが見込まれます。
313	行き過ぎた円安とロシアによるウクライナ侵攻、さらに国内では東京オリンピックの実施、大阪万博の工事など、さまざまな要因が、工事費・資材費の高騰の要因として指摘されているが、もともとの計画どおりで発注していたとしても、竣工までには追加費用を払う必要に直面していると想像する。もともとの基本設計で施工した場合より、今回の見積もりは、建物の規模を縮小、ZEB規格の縮小で安くなっているのではないか。今後の総負担額の変動要因はどのようなものがあるか。金利より変動要因として、気をつけるべきものはあるか。	令和元年当初に対しての物価上昇を除いた割合で考えると、様々な工夫により当初の目標どおりのコストで設計(案)ができています。変動要因としては金利の変動を最も懸念しています。
314	跡取りが二宮町にこない(人口減) ①設計、見積書等の専門職と議会は議論して決定したのか ②今の計画で円安及び工事人員の関係で工事延期及価格が増加すると町民税が更に大きくなるので老人等は他の市町村に行って空室が増加＝人口減となる	町が設計者に委託して策定した(案)を議会にお示ししています。町民税については【項番284】のとおりです。
315	人口減＝税収減が見込まれる中で莫大な事業費は後年度負担が重すぎる。未利用地やプール跡地等の処分を先に行うべき。	【項番256】のとおりです。なお、公共施設削減や未利用町有地の処分については、公共施設再配置・町有地有効活用実施計画にお示ししており、今年度は町民温水プール跡地及び国立小児病院跡地の市場調査を実施しています。
316	庁舎立て替えだけでも相当な借金になる上に、ラディアンの改修は、緊急の理由が無いのであれば、億単位の借金の追加は、今の二宮には常識的に不相応と考えます。	【項番256】のとおりです。ラディアンは建設から24年が経過し、屋根、外壁、空調設備が劣化しています。また、改正された建築基準法に対応する工事等もあり、費用の大部分は施設を維持するために必要なものです。ホールを含め貸し部屋の稼働率は50%を超えており低くはありませんが、その一方で図書館の利用者数や貸出冊数は年々低下しています。これからのデジタル化をふまえ、大きく時代が変化していく20年先を見据え、公共施設としてより町民の方に利用していただくために、今回のリニューアル計画をお示ししました。
317	集約にこんな大金を投入すること絶対反対！！後々の町民に大きな負荷を課することとなります。既存の施設を充分に利用する計画を立てること。公園、公共施設、温水プール等、作っては維持させることが出来ない行政は、新しいコンクリート設ける資格はない。西公園(富士見が丘1丁目)のベンチは使用禁止のテープが貼られたまま、温水プールはあれだけ検討し必要性を得たまま朽ちていくのは許せない。いくら集約してもまた同じ結果で廃棄することになる。既存の施設の維持管理に全て投入するべし。こんな行政が続けると町民は他に逃げてゆきます。	現庁舎については老朽化が著しいことや、ブレースの設置により著しく利便性が低下することから、耐震化が困難であることが判明しております。また、町民センターも役場と同様耐震性が不足していることから、貸館機能の代替施設が必要です。高度経済成長の人口増加に伴って増やし続けた施設を減らしていかなければならないため、公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の考え方に基づき、優先順位に沿って公共施設を再編し、床面積の縮減を図ってまいります。なお、公園のベンチについては担当課にお伝えします。
318	建設土地の購入について。現在計画の土地も第一駐車場も県有地と思いますが、公有地であれば低額若しくは無償での利用で交渉すべきと思います。どうしても購入する場合は、建設費用と併せての資金の一部として、未使用となる既存の庁舎や社会福祉会館の処分に他に町内に使用していない町有地もあれば処分若しくは運用してして財源化に資すべきと思います。	果樹公園は県有地ですが、町営第一駐車場は町有地です。なお、県からの払い下げについては、目的を問わず有償です。また、町も公共施設削減や未利用町有地の処分が必要だと考えており、公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき公共施設の延床面積の削減及び未利用町有地の有効活用を進めてまいります。
319	建設する建物の構想について。安全性に対する考えでの「質実剛健」は相模トラフが震災周期に入っており同感ですが、二宮町の財政と住民事情を勘案して、今こそ二宮尊徳の報徳思想「分度と推譲」に学び「質素儉約」と町の将来を見据えて、町民の安全と安心、更に町民の利便と利益に資する構想で地方債を少なくする方向で進め、次世代への負担を少なくしていただきたい。二宮町は財政豊かな都市や市町村とは一緒する必要はありません。むしろ二宮町の固有の進め方は少子高齢化や過疎化に悩む市町村の手本となるような庁舎や会館としたいものです。他の市町村の例に見られるような形恰好で存在感を誇張する必要はなく、あくまでも町民の利用と勤務する職員主体に安全と安心、利便性、そして経済性に配慮した建物としていただきたい。	今回のプランは機能性を確保しつつも、コストやメンテナンス性を重視したプランになっています。
320	お金をむだに使うな。町舎を作る前に他にやることあるんじゃないか	ご意見として賜りました。
321	税金をむだに使うな。税金を他に使う所がまだ沢山ある	ご意見として賜りました。
322	新庁舎建設反対。むだな税金を使うな。町政がよくなるならいいけどもっと住民の声を聞け	ご意見として賜りました。
323	R6～R15の計画の中でR13年の駅前複合施設建設を早く着工して欲しい。この駅前複合施設計画は新庁舎建設費用35億円として使って欲しい。二宮町には何も無いから、つまらない	ご意見として賜りました。駅前複合は町の玄関口として、町への来訪者や、町民の皆さまの利便性が高まる様整備したいと考えています。

No	意見の概要	町の考え方
324	優先すべき課題への取り組み。現在の二宮町には、庁舎建設よりも優先すべき課題が多く存在します。特に、子育て支援に注力することが急務です。 - *保育施設の整備と拡充*:保育園や幼稚園の待機児童ゼロを目指し、保育士の待遇改善や研修の充実を図ってください。 - *教育環境の向上*:小中学校の教育環境を整備し、ICT教育の推進や学校施設の改善を進めてください。 - *経済的支援*:子供の医療費無料化や給食費の補助、学用品費の補助など、子育て世帯に対する経済的支援を強化してください。これらの施策に取り組むことで、二宮町全体の魅力を高め、住民の定住促進と地域の活性化を図ることができます。	ご意見として賜りました。
325	無駄にお金を使わないでください。他に使うべき場所があると思います。体育館、武道館への冷暖房の設置。通学路の整備、街灯の設置、公園の整備や新設。学校の裏や通学路への土砂崩れ防止の策。JRに出資し、駅舎を新しく建て替え、機能性や利便性、安全性を高める。自治体病院の設立。他にも、整備が必要な場所や施設が沢山あると思います。必要ない所や優先順位的に疑問である場所に何十億も使わないでください。町民に身近で必要な、然るべき所に使っていただきたいです。新しい庁舎、ラディアン リニューアル、施設整備は絶対に反対です。	ご意見として賜りました。